資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成28年8月22日

大学共同利用機関法人
自然科学研究機構長　小森　彰夫

◎調達機関番号　416　◎所在地番号　13

○第２号―天文台

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　すばる望遠鏡データ解析・保存および観測所基盤システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入目的　本システムは、すばる望遠鏡が取得したデータを解析・保存すること、および観測を遂行し、観測所の業務を遂行するための基盤となる計算機環境を提供することを目的として導入される。

⑸　導入予定時期　平成29年度３月以降

⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件

ａ．データ保存のためのサーバは、LinuxをＯＳとし、2.9GHz８core　x２相当以上のＧＰＵ演算性能、主記憶容量100GBytes以上、内蔵ストレージ容量２TBytes以上、ネットワークインターフェースとして10GbEx２を備えること。

ｂ．データ保存のためのディスクストレージとバックアップのためのテープライブラリの容量はそれぞれ400ＴＢ以上を備えること。

ｃ．調達する計算機は合計30台以上、ネットワークスイッチは基幹スイッチ２台を含む合計17台以上、ファイアウォールは約２台。

ｄ．運用業務を効率化するためのプログラムの製作を含む。

ｅ．５年間の借り入れ契約とし、米国ハワイ州にある国立天文台ハワイ観測所の山頂・山麓施設およびハワイ大学のマウナケア中間施設に本システムを導入する。

ｆ．導入後１年ないし２年は運用支援のための要員を現地に派遣すること。それ以降の運用支援は要員の現地への派遣の継続、あるいは遠隔地の要員に切り替える。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑹の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成28年10月３日17時15分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒181―8588　東京都三鷹市大沢２―21―１　自然科学研究機構国立天文台事務部経理課調達係　山崎　　豪　電話0422―34―3935

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成28年８月22日から平成28年10月３日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成28年９月１日15時00分

⑵　開催場所　自然科学研究機構国立天文台第二会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Subaru Telescope Date Analysis, Archive and Computer and Network Infrastructure System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

a．The servers for date achiving must run Linux as OS and has CPU performance equivalent to 2.9GHz8core x2 or more, 100GBytes of main memory, 2TBytes of internal storage capacity and 10GbEx2 as network interface.

b．The capacity of disk storage for date archiving and tape library for backup must be at least 400TB, respectively.

c．Over 30 computers, over 17 network switches including two core switches, and about two units of firewall will be procured.

d．This contract includes coding and／or provision of programs that will help computer and network management tasks.

e．This is a rental contract with the term of five years. All equipment is to be installed in the summit facility and base facility of Subaru Telescope, NAOJ and in the Maunakea Midlevel Facility of University of Hawaii, located in Hawaii, the United States of Aerica.

f．The vender must dispatch support staff on site for the first one or two years. After that, the vender can keep having support staff on site, or can switch to operation and maintenance support from a remote location.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 15　3 October, 2016

⑹　Contact point for the notice : Gou Yamazaki, Procurement Section, Accounting Division, National Astronomical Observatory of Japan, National Institutes of Natural Sciences, 2―21―1 Osawa Mitakashi, Tokyo 181―8588 Japan, TEL 0422―34―3935

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成28年8月22日

大学共同利用機関法人
自然科学研究機構長　小森　彰夫

◎調達機関番号　416　◎所在地番号　13

○第３号―天文台

1　調達内容

⑴　品目分類番号　14

⑵　導入計画物品及び数量　国立天文台データ解析・アーカイブ・公開システム　一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入目的　本システムは国立天文台に設置され、宇宙の諸現象の解明に資すると同時に、大量の観測データを生み出す時代に向かっていることを踏まえつつ、国立天文台が運用する大規模望遠鏡システムが生み出す波長横断的観測データの解析、データベース化および公開のために導入する。

⑸　導入予定時期　平成29年度３月以降

⑹　調達に必要とされる基本的な要求要件

国立天文台データ解析・アーカイブ・公開システムは、「データ解析サブシステム」、「データアーカイブ・公開サブシステム」、「ヴァーチャル天文台サブシステム」、「ＲＩＳＥデータ解析サブシステム」の各サブシステムにより構成される。これらのサブシステムは、それぞれ、下記に示す機能を持つこと。また、本システムで利用するストレージシステムについては、将来における未確定なデータ量の増加に対応できるものとし、かつ、効率化をはかること。設置場所については、特段の記述がない場合、国立天文台・三鷹地区とする。

⒜　データ解析サブシステムは、本台が運用する下記の望遠鏡および観測機器により取得される観測データを迅速に処理すること。

㋐　ハワイ観測所が運用するすばる望遠鏡に備え付けられた観測機器

㋑　岡山天体物理観測所など、㋐以外の可視光赤外線観測所の観測機器

㋒　合同ＡＬＭＡ観測所（ＪＡＯ：Joint ALMA Observatory）が運用するＡＬＭＡ望遠鏡

㋓　水沢ＶＬＢＩ観測所が運用する天文広域精測望遠鏡（ＶＥＲＡ）

㋔　野辺山宇宙電波観測所が運用する45m大型電波望遠鏡並びにチリ観測所が運用するＡＳＴＥ望遠鏡（Atacama Submillimeter Telescope Experiment）

㋕　ひので科学プロジェクトが宇宙航空研究開発機構（ＪＡＸＡ）と共同で科学運用を行っている太陽観測衛星「ひので」

㋖　㋕以外の太陽観測所、旧野辺山太陽電波観測所の観測機器

なお、㋐～㋖については現在運用中のシステムを引き継いだものである。㋐については3000並列以上の並列計算による大規模データ処理が可能な機器を含めること。